

■ ウルグアイ

分野	形態	合計人数	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)				
			開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業		工業	商業・貿易	観光	人的資源					科学・文化			
研修員受入	新規	44		5																						
	継続	7		1																						
	計	51		6	1	2	5	4	5	2		9		1						14		2	108,484			
	新規	17																								
	短期	1																								
	継続	18																								
	計	6																								
	新規	6																								
	長期	6																								
	継続	12																								
	計	23																								
	新規	7																								
継続	30																									
計	33																									
新規	33																									
継続																										
計																										
新規																										
継続																										
計																										
協力隊派遣																										
移住者送出																										

||||| 公共・公益事業分野 |||||

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
モンテビデオ港新ターミナル開発計画	モンテビデオ港を改良するため、穀物ターミナル、漁港ターミナル等の短期整備計画を策定し、フィージビリティ調査を行うものであり、1990年度は、事前調査を実施し、実施細則（S/W）を締結した。	港湾公社	

||||| 農林・水産分野 |||||

プロジェクト方式技術協力事業

プロジェクト名 期間	各種チームの派遣		人数・経費実績			
	年度	形態		専門家派遣 (人)	カウンターパート受入 (人)	機材供与(千円) (機材除外)
果樹研究計画 (当初 R/D 協力期間) 86.7.28~91.7.27	85	事前調査	89年度までの 累計	15	11	150,373
	86	実施協議				
	87	実施設計	90年度	5	3	37,484
	87	計画打合せ				
	89	巡回指導				
	90	巡回指導				
		継続	4	1		

中
南
米

<要請の背景>

ウルグアイ東方共和国の落葉果樹栽培の約80%は中小規模農家により行われている。農牧水産省としては、これらの農家の営農を安定させるとともに、雇用の増大と輸出市場の開拓を行うべく、国立の園芸試験場での研究活動等を通じ栽培改善に努めてきた。

しかし当国に適合した技術開発に遅れを来しているため、本分野にたけており、また、すでに終了した野菜プロジェクトで高い成果を残したわが国に、プロジェクト方式による技術協力を要請してきた。

<目的・内容>

ラスプルハス園芸試験場において落葉果樹の調査、研究活動を強化し、もってウルグアイの果樹生産に貢献する。このため、ブドウ（於ラスプルハス園芸試験場、サルト柑橘園芸試験場）、リンゴ、ナシ、モモ（於ラスプルハス園芸試験場）について次の調査、研究活動を行う。

1) 調査・研究活動

- ①品種改善 ②果樹栽培 ③土壌・栄養 ④作物保護 ⑤収穫・貯蔵

2) 1)で述べた分野における必要な情報、研究の材料、データ報告の交換。

<現状・目標達成>

(1) モデルインフラ整備事業により、組織培養施設、ガラス温室を建設した。

(2) 1989年度に整理された最重要協力課題を中心にプロジェクトの実績の評価、終了時における技術協力の見通しの検討及びウルグアイ側の意向確認を行った。

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
国家造林5カ年計画	ウルグアイ東方共和国森林法に基づき、規定された造林奨励地域約200万haのうち、10万haを対象に国家造林5カ年計画の実施計画を策定し、フィジビリティ調査を実施するとともに、同計画の円滑な実施に必要な造林技術手引書をあわせて作成するものである。 1990年度は現地調査及び国内解析作業を実施し、最終報告書を作成・提出した。	農牧水産省森林局	(株)海外林業コンサルタンツ協会

||||| 鉱工業分野 |||||

プロジェクト方式技術協力事業

プロジェクト名 期間	各種チームの派遣		人数・経費実績			
	年度	形態		専門家派遣 (人)	カウンターパート受入 (人)	機材供与(千円) (搬入機材除く)
プラスチック試験技術協力事業 (当初 R/D 協力期間) 91.3.21~95.3.20	89	事前調査	89年度までの 累計	0	0	0
	90	長期調査				
	90	実施協議	90年度	新規	4	0
			継続	0	0	

<要請の背景>

(1) ウルグアイ政府は、近年の輸出の長期低迷に加え、石油危機後の国際収支の悪化等経済問題打開のため、貿易の自由化を含む開放経済体制を導入し、従来の保護主義的経済の変革と農政中心の経済を是正べく工業振興に努力している。

(2) そのなかに、数少ない既存工業のひとつであるプラスチック産業を、輸出指向工業に育成しようという政策があり、その一環として紙パルプのプロジェクト方式技術協力をわが国に要請した。

(3) これを受けて、事業団は1981年9月から4年半の間、紙パルプの品質改善に関する技術協力を実施し、内外の高い評価を受け、設立された紙パルプ研究室は、現在もウルグアイ側の手により順調に運営されている。

(4) 今回の要請は、前回の紙パルププロジェクトの成功を受けて、工業エネルギー省ウルグアイ技術研究所(LATU)内に今回はプラスチック研究室を設立し、前回同様、研究所として不可欠と思われる試験技術を移転し、ウルグアイのプラスチック製品の品質向上、そして、最終的には、輸出を促進することを目的として要請されたものである。

<目的・内容>

ウルグアイのプラスチック製品の品質向上に資するため、LATU内にプラスチックセクション(=研究室)を設立し、同試験室に対し、プラスチックの原材料及び製品の試験検査に係る技術移転を①依頼試験の実施、②地場産業に対する試験機器使用法に係る巡回指導、③地場産業に対する情報サービス、④講習会等の開催の範囲で行う。

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
衣料産業振興計画	衣料のうち、毛織、ニット、デニムの3業種について、輸出を中心とした産業振興策を策定する。 1990年度は予備調査を実施し、実施細則(S/W)を締結した。	工業・エネルギー・鉱山省	

||||| 保健医療分野 |||||

プロジェクト方式技術協力事業

プロジェクト名 期 間	各種チームの派遣		人 数 ・ 経 費 実 績			
	年度	形 態		専門家派遣 (人)	カウンターパート受入 (人)	機材供与(千円) (携行機材除く)
消化器病センター (当初 R/D 協力期間) 84.4.1~89.3.31 (フォローアップ協力期間) 89.4.1~90.3.31 (フォローアップ協力期間) 90.4.1~90.12.31	83	事前調査	89年度までの 累 計	41	20	252,187
	83	実施協議				
	86	計画打合せ	90年度	7	2	25,286
	88	エバリュエーション				
			新規			
			継続	0	1	



<要請の背景>

ウルグアイの死因別死亡率においては消化器病疾患の率が著しく高く、ウルグアイ唯一の大学である共和国大学医学部では付属病院内に総合的消化器病センターの創設を計画している。

<目的・内容>

共和国大学医学部付属病院内に消化器内科(内視鏡学)を中心として、放射線医学、病理学、臨床検査等関連分野を統合した消化器病センターを設立し、消化器病診断のレベルアップを図るとともに、専門医の教育、養成を通して全国的診療体制の改善に寄与する。

<現状・目標達成>

1984年8月9日消化器病センター(Centro de Estudio Integral de las Enfermedades Digestivas) 開所式を行った。5カ年間にわたる技術協力の実施により、消化器病の知識の向上に大きく貢献している。

■ ヴェネズエラ

分野 形態	合計人数	計画・行政				公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)	
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業	商業・貿易	観光		人的資源	科学・文化							
研修員受入	新規	2	12	5	5	5	5	1	2	3	4	3	2	1	1	4	1	4	1	1					
	継続	7	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1	1	1	1	3	1				
	合計	58	2	13	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	121,598
専門家派遣	短期																								
	長期	5		1	3	1																			
	合計	4		1	1	1																			
	新規	9		1	1	4	1																		
	継続	5		1	3	1																			
調査団派遣	新規	24																							
	継続																								
	合計	24																							
協力隊派遣	新規																								
	継続																								
	合計																								
移住者送出	新規																								
	継続																								
	合計																								

||||| 公共・公益事業分野 |||||

機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支払済み額)	供 与 先	供 与 形 態	関 連 事 業
地震計測用機材	一式	5,789	国立地震研究所	小規模単独機材	専門家派遣

||||| 農林・水産分野 |||||

開発協力事業

投融資審査等調査

プロジェクト名	調査期間	人数	内 容
ヴェネズエラリンゴ栽培試験事業 及びコスタ・リカ胡麻栽培試験事業	90.12.3～ 90.12.13	4	ヴェネズエラ国ラベニータにおけるリンゴ栽培試験 事業及びコスタ・リカ国エスパレサ・カルタゴにお ける胡麻栽培試験事業に係る融資中調査。

||||| 鉱工業分野 |||||

開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調 査団受入先	調 査 業 務 受 注 企 業 名
タチラ州炭田開発計画	国内のコークス製造プラントあるいは国際市場 への供給を目的として、タチラ州において原料炭 を生産するためラス・アドフタス鉱区開発のフ ィージビリティ調査及びほかの4鉱区の開発のプ レフィージビリティ調査を実施する。 1990年度は第1次現地調査として、地質、炭質 のデータ等を収集した。	ヴェネズエラ 南西石炭公社	三菱マテリア ル(株)

中
南
米

■ オーストラリア

分野	形態	合計人数		計画・行政 開業計画 行政	公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)						
		合計人数			通信放送	社会福祉	運輸交通	公益事業	畜産	林業	水産	工業	鉱業	商業・貿易		観光	人的資源	科学文化											
		新規	継続																										
研究員受入	新継続計	合計																											
		短期	長期																										
		合計																											
		合計																											
調査団派遣	新継続計	合計																											
		合計																											
協力隊派遣	新継続計	合計																											
		合計																											
		合計																											
		合計																											
		合計																											

389

フイジー

分野	形態	合計人数	計画・行政				公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
			開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業	商業・貿易	観光		人的資源	科学・文化						
研修員受入	新規	65	3	1	6	5	10	7		3	1	4				4		15	1	2	3				
	継続	7	1			2	3		1																
	計	72	4	1	6	5	12	10		4	1	4				4		15	1	2	3			185,227	
専門家派遣	新規	9				2	4														2	1			
	短期	3				3																			
	継続	12				2	7														2	1			
	計	16				5	11																		
	新規	6					4					2													
	長期	16			6		4				4	1													
調査団派遣	新規	22			6		8				6	1													
	継続	15				2	8				2										2	1			
	計	19			6		7				4	1													392,851
協力隊派遣	新規	34			6		15				6	1									2	1			
	継続	21					4				12														
	計	11									3														130,296
協力隊派遣	新規	32					4				3	12													
	継続	17			1		1						3												
	計	34			1		2																		
協力隊派遣	新規	51			2		3				2	10													
	継続	17			6		2				2	7													
	計	34			8		5				2	7													157,260



公共・公益事業分野

機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供 与 形 態	関 連 事 業
地震観測機材	一式	7,035	土地・鉱物資源省	小規模単独機材	青年海外協力隊 派遣

農林・水産分野

プロジェクト方式技術協力事業

プロジェクト名 期 間	各種チームの派遣		人 数 ・ 経 費 実 績							
	年度	形 態		専門家派遣 (人)	カウンターパート 受入 (人)	機材供与(千円) (携行機材除く)				
稲作研究開発計画 (当初 R/D 協力期間) 85. 4. 18~90. 4. 17 (延長 R/D 協力期間) 90. 4. 18~93. 4. 17	83	事前調査	89年度までの 累 計	32	13	280,246				
	85	実施協議								
	85	実施設計	90年度	新規	8	1				
	86	計画打合せ								
	87	巡回指導								
	87	実施設計								
	88	巡回指導								
	88	実施設計								
	89	エバリュエーション					継続	7	2	19,071
	90	巡回指導								

<要請の背景>

フィジーは、近年米の需要が増大し、国内消費(約4万t)の半分を輸入に頼っており、これに要する外貨が600万ドル余りにのぼっている。一方、同国気候は、高温多湿で稲作に適しており、また国家開発計画においても、米の自給が農業開発の重点におかれている。この背景のもとで、食糧増産計画の一環として稲作に関する応用レベルの試験・研究の協力が要請された。

<目的・内容>

米増産に資するため、稲作技術の改善に関する以下の活動に指導助言を行う。

- 1) 圃場レベルでの稲作栽培技術システムをより開発・改善するための応用研究
- 2) 主要稲作地帯における1)の技術システムに基づいて行われる試験・展示
- 3) 主要米産地における普及活動
- 4) コロニビア試験場及びレケティ普及訓練施設における普及員及び中核農家の研修

<現状・目標達成>

エバリュエーション調査の結果等を踏まえ、1990年3月12日、次の事項を重点としており、それに基づいて協力を充実していく。

- 1) 圃場レベルでの試験と実証の強化
- 2) 普及・訓練活動の一層の発展
- 3) プロジェクトの活動範囲を北部の適した地域に広げることによる裨益効果の拡大

■ キリバス

分野	形態	合計人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産					鉱工業			エネルギー		商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)													
			開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業	エネルギー	商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化																				
研修員受入	新規	8																																					
	継続	2				1																																	
	計	10				1			2																											22,299			
専門家派遣	短期	1																																					
	長期	1																																					
	計	2																																					
	新規	4																																					
	継続	4																																					
	計	8																																					
調査団派遣	新規	1																																					
	継続	4																																					
	計	5																																					
協力隊派遣	新規	8																																					
	継続	2																																					
	計	10																																					
新規																																							
継続																																							
計																																							
新規																																							
継続																																							
計																																							
新規																																							
継続																																							
計																																							
新規																																							
継続																																							
計																																							
新規																																							
継続																																							
計																																							
新規																																							
継続																																							
計																																							

||||| 公共・公益事業分野 |||||

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
多目的貨客船建造計画	通信省	財海外造船協 力センター				90.12(本) 91.4(報)	

コンテナ貨物の増大に対応した多目的貨客船の建造計画を策定する。

1990年度は、本格調査団、報告書説明調査団を派遣するとともに最終報告書を送付した。

||||| 農林・水産分野 |||||

機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供 与 形 態	関 連 事 業
漁業指導用機材	一式	2,321	天然資源開発庁漁業 公社	一般単独機材	専門家派遣

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
離島養殖池建設機材計画	天然資源省		89	0.90	90.4.30		90.7(実)

1980年以降、キリバスの離島民から住民の栄養改善、雇用機会の拡大のため、ミルクフィッシュ養殖池の建設要望が強くなっている。このため、キリバス政府の、島国特有の地勢条件を生かした養殖池の建設に必要な機材調達計画。

離島漁業振興計画	漁業省	財日本国際協 力システム	90	1.45		(資)	
----------	-----	-----------------	----	------	--	-----	--

キリバスの基幹産業である漁業の発展のための「漁船発動機整備計画」に基づき、漁船発動機を供与し、作業能率を高め、漁獲量の向上を図る計画。これに必要な資金の供与。

1990年度は資機材等調査を実施した。

オセアニア

||||| エネルギー分野 |||||

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
太陽光発電地方電化計画	<p>キリバスの無電化島嶼の電化における太陽光発電の利用可能性を検討する。</p> <p>1990年度は、予備調査を行った。</p> <p>本プロジェクトは、キリバス国ソーラーエナジーカンパニーの電気事業として運営されるものであり、調査の第一段階で経営能力等を評価し実行可能と判断された場合、第2段階で北タラワを対象とした太陽光発電パイロット事業を実施する。</p>	公共事業・エネルギー省	

||||| 保健医療分野 |||||

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国実施機関	調査業務受注企業名	供与年度	金額(億円)	E/N署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・資機材等調査	実施促進・フォローアップ
トウungal総合病院改修計画	保健省	㈱レーモンド設計事務所	90	4.85	90.7.31		

トウungal総合病院は1958年に建設されて以来、施設の老朽化が著しい。同病院の建て替えと必要な医療機材の補充を行う計画。これに必要な資金の供与。

マーシャル

分野	形態	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)	
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業	エネルギー	商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
専門家派遣	研修員受入	新規	5																1		8,800	
		継続																				
	合計		5																			
	短期計	新規																				
		継続																				
		合計																				
		長期計																				
	合計	新規																				
		継続																				
			合計																			
調査団派遣	新規																				427	
	継続																					
		合計																				
協力隊派遣	新規																				4,441	
	継続																					
		合計																				

オセアニア

■ ミクロネシア

分野	形態	合計人数	計画・行政			公共・公益事業			農林・水産					鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)						
			開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業	商業・貿易		観光	人的資源	科学・文化											
研究員受入	新規	11	1	2	1		1												4		1									
			継続	3				1													1		1							
				14	1	2	1		2			1									5		2						29,306	
	短期	1					1																							
			継続	1				1																						
				2																										
	長期	2	2																											
			継続	2																										
				4	1																									
	合計	3	3	1																										
			継続	2																										
				5	1																									
調査員派遣	新規	6																												
			継続	4																										
				6																										
協力隊派遣	新規	17																												
			継続	7	2																									
				24	2																									

||||| 公共・公益事業分野 |||||

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
ヤップ港拡張計画	ヤップ州政府	日本テトラポ ッド㈱	90	5.90	90.11.21	90.5 (報)	

ヤップ港の安全航行及び海上輸送力の向上を目的として、港の水路浚渫・拡幅を行うとともに、埋立てによる岸壁拡張を中心とする港湾整備を行う計画。これに必要な資金の供与。

1990年度は報告書説明調査団を派遣するとともに、最終報告書を提出した。

||||| 農林・水産分野 |||||

機材供与事業

案件名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供与先	供与形態	関連事業
漁業養殖用機材	一式	3,451	ミクロネシア海洋養 殖センター	小規模単独機材	専門家派遣

開発協力事業

専門家派遣

プロジェクト名	派遣期間	人数	技術指導内容
ポナペ島コショウ栽培 試験事業	90.12.5～90.12.14	1	コショウ栽培

研修員受入

研修コース名 (または研修科目名)	研修期間	人数	関連プロジェクト名
農業機械	90.9.13～90.10.19	1	ポナペ島コショウ栽培試験事業

オセアニア

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
小規模延縄漁業開発計画	国立漁業公社	財日本国際協 力システム	90	2.34		91.1 (現) (資)	

漁業専管水域内の豊富な資源を自ら開発, 利用するために, マグロ延縄漁船を整備し, 漁業の振興, 外貨獲得, 食糧自給率の向上を図る計画。これに必要な資金の供与。

1990年度は資機材等調査と現地確認調査を行った。

■ ニュー・ジースランド

分野	形態	合計人数		計画・行政	公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		新	継		行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業		工業	商業・貿易	観光	人的資源				
研究員受入	新																						
	継																						
	統																						
	計																						
専門家派遣	短期																						
	長期																						
	新																						
	継																						
調査団派遣	統																						
	計																						
	新																						
	継																						
協力隊派遣	統																						
	計																						
	新																						
	継																						
																						24,290	

■ パプア・ニューギニア

分野 形態	合計人数	計画・行政			公共・公益事業			農林・水産			鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業		工業	商業・貿易	観光	人的資源				
研修員受入	新規	1	11		5	3	2	7		6	8	2		1	1	32	1	8	3	184,199	
	継続		2		2			1	3	1					1		3				
	計	104	13		7	3	2	8		9	9	2		1	1	33	1	11	3		
専門家派遣	新規	13	7							4	2									229,493	
	継続																				
	計	13	7							4	2										
	新規	3								2						1					
	継続	10	1			1				3	1	1				3					
	計	13	1			1				5	1	1				4					
調査団派遣	新規	16	7							6	2					1				74,555	
	継続	10	1			1				3	1	1				3					
	計	26	7			1				9	3	1				4					
協力隊派遣	新規	28			5					12						1		8	2	224,748	
	継続	6								6											
	計	34			5					18						1		8	2		
協力隊派遣	新規	17	1			1		3	1	1	3					5	2		224,748		
	継続	51	8			6		6	3	1	11					9	1				
	計	68	9			7		9	4	2	14					14	3				



||||| 公共・公益事業分野 |||||

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
トクア空港整備計画	火山被害の危険性がある現ラバウル空港の代替として、トクア空港の施設整備計画について、2010年のマスタープランの作成及び短期的な整備計画に係るフィージビリティ調査を行うものであり、1990年度は事前調査を実施し、実施細則(S/W)を締結するとともに、着手報告書を作成した。	民間航空省	日本工営(株) (株)パスコインターナショナル

||||| 農林・水産分野 |||||

プロジェクト方式技術協力事業

プロジェクト名 期 間	各種チームの派遣		人 数 ・ 経 費 実 績			
	年度	形 態		専門家派遣 (人)	カウンターパート受入 (人)	機材供与(千円) (飛行機材除く)
森林研究計画 (当初 R/D 協力期間) 89. 4. 1 ~ 94. 3. 31	87	事前調査団	89年度までの 累 計	20	3	32,171
	88	実施協議				
	89	実施設計	90年度	5	1	31,929
	89	計画打合せ				
	90	巡回指導				
			継続	3	3	

<要請の背景>

パプア・ニューギニアは、1975年独立以来、森林資源の開発を積極的に推進し、その開発は同国の経済発展に大きく寄与しており、今後とも同国の発展を図るうえで森林資源の造成、保全並びに木材の有効利用の研究は著しく立ち遅れている。このような状況から、PNG 政府は、86年にわが国政府に対し、各地方に分散している林業関係の3研究機関をラエ市に統合し、林業・林産業の試験研究を総合的に推進するため、森林研究所の建設とプロジェクト方式技術協力を要請してきた。

<目的・内容>

レイ森林研究所を拠点として、森林資源の造成、保全及び木材の有効利用に関する研究協力を行い PNG の森林資源の持続的な開発に資する。

<現状・目標達成>

- (1) 協力開始後2年目にあたり、研究活動を計画的に実施していく。また、プロジェクト基盤整備事業を実施し、研究に必要な苗畑施設等の整備を行い、プロジェクト活動を支援する。
- (2) 研究所管理運営上、PNG 側スタッフの不足が問題である。また、部長以下クラスの研究者のレベルアップと研究に対する意識改革が必要。
- (3) 後続長期専門家の派遣により、また、PNG 側の予算配置の努力の双方から、実施体制強化に努めた。

開発協力事業
開発基礎調査

プロジェクト名	調査期間	人数	内 容
アジア大洋州地域林業開発協力 基礎一次調査	90.10.9 } 90.10.30	6	目的：環境に配慮した熱帯林の保全を行うための複層 林施業技術現地実証調査実施の可能性を調査する。 概要：マレーシア、タイ、パプア・ニューギニアの3 カ国にて複層林実証調査の可能性に係る自然的・ 社会的条件を調査するとともに、相手国政府の意 向を確認した。 結果：実証調査実施候補国を検討するための基本的情 報を収集した。

地域開発効果等評価調査

プロジェクト名	調査期間	人数	内 容
パプア・ニューギニア林業試験 及び関連施設整備事業地域開発 効果等評価調査	90.11.17 } 90.12.6	6	㈱日商岩井は西ニューブリテン州において、パプ ア・ニューギニア政府のニューブリテン島縦断道路の 建設計画に呼応して、事業団から1979年より2回にわ たって、公共道路と橋梁の改修・建設のために、 1051.8百万円の融資を受けた（ホスキンス・ピロミ及 びカピウラ関連施設整備事業）。また82年より801ha の造林試験事業（融資額293百万円）を実施している。 今回、本事業が当該地域の発展に及ぼした影響を測定 評価した結果、関連施設は地域経済の振興、社会活動 の便宜に寄与していること、環境配慮も十分になされ ていることが明らかになった。

投融資審査等調査

プロジェクト名	調査期間	人数	内 容
林業案件投融資審査等調査	91.2.23 } 91.3.2	2	マダン州におけるパルプ用チップ生産のための試験 造林事業に係る融資中調査。

研修員受入

研修コース名 (または研修科目名)	研 修 期 間	人数	関 連 プ ロ ジ ェ ク ト 名
造材・搬出	90.9.7～90.10.26	1	オープンベイ林業開発事業
電気技術	90.9.7～90.10.26	1	オープンベイ林業開発事業
マネージメント	90.9.7～90.10.26	2	マダン試験造林事業



||||| 保健医療分野 |||||

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
地方病院改修計画	保健省	㈱現代建築研 究所	90	17.84	90.7.3		90.11(実)

パプア・ニューギニアの地方医療の改善を目的として、3カ所(ラエ、マウントハーゲン、ウエワック)の病院の改修計画。これに必要な資金の供与

地方病院改修計画 (フェーズII)	保健省	㈱現代建築研 究所				91.1(本)	
----------------------	-----	--------------	--	--	--	---------	--

パプア・ニューギニアの地方医療の改善を目的として、3カ所(ラエ、マウントハーゲン、ウエワック)の病院の改修を行う計画。

1990年度は本格調査団を派遣した。

ソロモン

分野	形態	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産				鉱工業		エネルギー		商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱工業	工業	観光	商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
研究員受入	新規				3		1					1						7	2	2		
	継続				1		1															
	計				4		2					1						7	2	2		
	短期																				1	
	長期											1										
	計											1										
	新規																					
	継続																					
	計																					
	合計																					
	合計																					
	調査団派遣	新規				17																
継続																						
計																						
新規																						
継続																						
計																						
協力隊派遣	新規		4			1		3			1	1						3	1	4		
	継続				1		1				4	5						4	1	11		
	計		12		1	1	4				5	6						7	2	15		
	新規																					
	継続																					
	計																					



||||| 公共・公益事業分野 |||||

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
ヘンダーソン国際空港整備計画	ソロモン唯一の国際空港であるヘンダーソン空港の整備計画に係るマスタープランを策定し、短期計画についてフィージビリティ調査を行うものであり、1990年度は89年度に締結した実施細則(S/W)に基づき、本格調査に着手し、進捗報告書まで作成した。	観光航空省	(株)パシフィックコンサルタンツ・インターナショナル

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国実施機関	調査業務受注企業名	供与年度	金額(億円)	E/N署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・資機材等調査	実施促進・フォローアップ
ルンガ橋架け替え計画	運輸・公共事業省	(株)長大	90	5.82	90.11.19		

首都ホニアラと国際空港間に位置し、産業上でも利用度の高い現ルンガ橋が老朽化したため、これを架け替え、経済維持並びに運輸交通の振興に寄与する計画。これに必要な資金の供与。

||||| 農林・水産分野 |||||

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国実施機関	調査業務受注企業名	供与年度	金額(億円)	E/N署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・資機材等調査	実施促進・フォローアップ
ノロ地区漁業基地整備計画	ノロ地区漁業基地整備計画調整委員会	水産エンジニアリング(株)	90	3.27	90.11.19		

ソロモン政府は、漁業を中核とするニュータウンをノロ地区に形成し、地域産業の振興を図ろうとしており、そのための漁業基盤施設を整備する計画。これに必要な資金の供与。

||||| 公共・公益事業分野 |||||

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
ファアモツ国際空港ターミナル施設建設計画	民間航空省	(株)日本空港コンサルタンツ	90	6.09	90.7.18		

トンガの表玄関であるファアモツ空港の新国際線ターミナルビル建設に関して協力をを行い、航空輸送改善に寄与する計画。これに必要な資金の供与。

||||| 人的資源分野 |||||

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
離島高校施設改善計画	教育省	(株)石本建築事務所				90.9 (本) 91.1 (報)	

離島における中高等教育の量・質を確保し、教育機会の均等化を図り、地方振興の一助とするために、ババウ島にて高校の増築、エウア島にて高校の新設を行う計画の策定。

1990年度は、本格調査団、報告書説明調査団を派遣するとともに最終報告書を送付した。

トウヴァル

分野 形態	合計人数	計画・行政	公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源	保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)						
			行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業		工業	商業・貿易						観光	人的資源	科学・文化			
研究員受入	新規																									
	継続																									
合計	3																									
専門家派遣	短期																									
	長期																									
合計	1																									
調査員派遣	新規																									
	継続																									
合計	1																									
協力員派遣	新規																									
	継続																									
合計	1																									
合計	3																								5,514	
合計																										11,954



■ ヴァヌアツ

分野	形態	合計人数	計画・行政				公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)			
			開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業	商業・貿易	観光		人的資源	科学・文化									
研修員受入	新規	10	1			1			2											5						23,416		
	継続																											
	計	10	1			1			2											5								
専門家派遣	新規																											
	継続																											
	計																											
要基団派遣	新規	9																									30,300	
	継続	4																										
	計	13																										
協定隊派遣	新規	5	4																								17,532	
	継続	8	1						4																			
	計	13	5						4																			

||||| 公共・公益事業分野 |||||

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
パウアフィールド国際空港 ターミナルビル建設計画	航空・通信・ エネルギー・ 観光省航空局	(株)パシフィッ クコンサルタ ンツ・インタ ーナショナル	90	4.90	90.7.29		91.3 (実)

ヴァスアツの主要産業である観光業の振興・拡充のため、同国の表玄関たるパウアフィールド国際空港のターミナルを拡張し、国内線専用ターミナルを建設する計画。これに必要な資金を供与する。

||||| 農林・水産分野 |||||

開発協力事業

開発基礎調査

プロジェクト名	調査期間	人数	内 容
エスピリットサント試験造林事業 開発計画調査	91.2.24 ↓ 91.3.9	5	目的：エスピリットサント島における紙パルプ用チップ生産のための早生樹種の試験造林事業の可能性を検討し、同事業に係る開発計画を策定する。 概要：開発候補地における試験的造林事業の可能性に係る自然的・社会的立地条件を調査するとともに、本事業に対するヴァスアツ政府の意見を聴取した。 結果：開発協力事業の可能性、開発協力効果を明らかにし、開発計画案を作成した。

オセアニア

||||| エネルギー分野 |||||

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
サント島サラカタ川水力発電計画	通商・組合・ 工業・エネル ギー省	(株) EPDC イ ンターナシヨ ナル				90.12 (事)	

農村地域住民に対する安価な電力供給、水供給の動力源確保等を目的とした、サント島サラカタ川における水力発電計画を策定するものである。

1990年度は、事前調査団を派遣した。